

PoE 給電かつ遠隔による電源操作可能な紫外線照明(ブラックライト)の募集

【募集の背景・課題】

変電所においてネットワークカメラによる変電機器の遠隔監視を実施するにあたり、変電機器からの絶縁油の漏油監視に際して紫外線照明を漏れ出た油に照射することで発光させ、漏油検知精度を向上する手法を検討している。
当該手法を効率的に実現するには、遠隔で紫外線照明を照射した監視対象部分をネットワークカメラで撮影する必要があり、これを実現するため、PoE 給電可能かつ遠隔操作で電源を on/off できる安価な紫外線照明を求めている。
また、大型設備については広範囲を監視する必要があり、ネットワークカメラと紫外線照明が一体化した装置の活用も併せて検討している。

【募集ニーズ】

変電機器からの絶縁油の漏油状況監視用として活用するため、PoE 給電可能かつ遠隔操作で電源を on/off できる安価な紫外線照明(ブラックライト)もしくは当該装置を製造可能な企業を募集する。

紫外線照明を照射し、検知したい絶縁油の種類は以下のとおり。3種類すべてに対して発光反応が得られるものが望ましい。

- 鉱油
- シリコン油
- ポリブテン合成油

また、大型変圧器等のサイズが大きな設備を監視するため、紫外線照明とカメラが一体化した装置もしくは当該装置を開発可能な企業も併せて募集する。

【プロジェクト詳細】

<制約条件>

- ・変電所の屋外での使用を想定したものであること

<開発スケジュール>

2018 年 9 月～: パートナー選定

2018 年 11 月頃: サンプルワーク/試作

2019 年 1 月以降: 実適用

<サプライヤー/パートナーに求める条件>

- ① 安価にソリューションが提供できること
- ② 試作・試験実施に対応可能であること
- ③ 経営状態が安定していること

<想定フロー>

- a. TEPCO CUUSOO にて製品をご提案いただく
- b. ご提案の内容・ミーティング等を通し、課題解決の可能性があると判断された場合、ご提案者様の製品を用いた実証実験を依頼
- c. 当該ケースと同様の環境下での実証実験にかかるカスタマイズ費用等は、ご相談の上、東京電力より提供いたします。(～100万程度を想定)
- d. 実証の結果、実適用を検討する場合、別途ご相談いたします。

【プロジェクト規模】

数量: 年間 500 台を想定。

予算: 5 千万円程度(照明、カメラ、システム等全体)

【採用時の想定される契約形態】

製品購入、委託発注 等

【応募期限】

2019 年 3 月 25 日

※締め切りを延長しました

※応募期間・内容は予告なく変更する可能性があります。

※ご提案いただいた後、上記の期間中に、追加でご質問をさせていただく場合がございます。ご了承ください。